

『日本書紀』における「書」と「紀」 ——古典学の視座から——

日時：2025年2月8日（土）13：00～17：00
会場：1号館401教室（YouTube併用予定）

〈プログラム〉

13:00～13:05 開会挨拶 町 泉寿郎（東アジア学術総合研究所長・文学部教授）

13:05～13:10 趣旨説明 和久 希（文学部専任講師）

〈日本古典学の視座から〉

13:10～13:50 講演①

武烈天皇紀の構成要素

——『日本書紀』の漢籍典拠評価をめぐって——

遠藤 慶太（皇學館大学教授）

13:50～14:30 講演②

地震記事からみる天武史評

——律令前代における親政天皇の是非——

山田 純（相模女子大学教授）

——10分休憩——

〈中国古典学の視座から〉

14:40～15:20 講演③

古代中国における「史」の意識

——記録としての「記」と「紀」及び正史としての「書」と「史」——

牧角 悦子（文学部教授）

——20分休憩——

〈日中古典学の視座から〉

15:40～16:50 パネリスト質疑・総合討論

16:50～17:00 総括・閉会挨拶 五月女 肇志（文学部教授）

総合司会：長谷川 豊輝（文学部専任講師）



YouTubeでのご視聴をご希望の方は2月5日(水)15時までに左記QRコードもしくは以下のフォームよりお申し込みください。開催日までにURL等をお送りいたします。
当日直接ご来場される方の事前申し込みは不要です。
<https://forms.gle/HDDdetjZqxabrC2J6>

二松学舎大学東アジア学術総合研究所
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-4-14
TEL:03-3261-3536
FAX:03-3261-3536
E-mail: eastasia@nishogakusha-u.ac.jp